

地質標本館 第5回地質写真コンテスト 結果について (3)

宮内 渉¹⁾・青木正博¹⁾

第5回地質写真コンテスト(2009年3月開催)において受賞されました作品紹介の3回目です。今回は入館者賞作品2点および奨励賞作品4点をご紹介します。作品は本号の口絵327-328頁に掲載しました。写真説明等については第1表のとおりです。なお、地質写真コンテストの概要については、本誌2012年5月号で報告しておりますので合わせてご覧ください。

第5回地質写真コンテスト受賞作品紹介は今回が最終回です。地質写真コンテストの受賞作品は地質標本館のホ

ームページからもご覧になれます(下記参照)。第1回地質写真コンテストからの受賞作品が掲載されておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

地質標本館 地質写真コンテスト

URL: <http://www.gsj.jp/Muse/photo/photo.html>

(2014/02/21 確認)

MIYAUCHI Wataru and AOKI Masahiro (2014) Result report of the 5th Geological Photograph Contest (3).

(受付:2014年2月21日)

第1表 第5回地質写真コンテスト受賞作品一覧 (3).

	氏名	題名	テーマ・ カテゴリー	撮影場所	撮影年月日	カメラ名	フィルム名・ 画素数	写真の説明
入館者賞	玉生 志郎	屋久島、千尋の滝	地質現象	鹿児島県熊毛郡屋久島町	2008/5/1	Panasonic DMC-TZ4	不明	屋久島の南東部にある落差は60mの滝。花崗岩のV字谷を流れ落ちている。滝の左手に見える壁は200m×400mの花崗岩の一枚岩で、千人が手を広げたほどの大きさがあるという。人が両手を広げた長さを一尋と呼ぶことから、千人分「千尋の滝」と名付けられたとのことである。
入館者賞	厨川 道雄	アルゼンチン、ペリト・モレノ氷河(2点)	組写真 (地質現象)					アルゼンチン南端近くのアンデス山脈に積もった雪がアルヘンティノ湖に向かって押し出され、「ペリト・モレノ氷河」が形成された。氷河は1日約2mの速さで湖に向かって動いており、湖で崩落するまでに、約40年もかかる。写真に見られる氷河先端部は、高さ60m、幅5kmである。ここに流れ着くまでに氷が圧縮されて比重が高くなっているため、氷が鮮やかなブルーを示している。地球温暖化による氷河の後退が、新聞などによく取り上げられているが、この氷河は数少ない「後退していない氷河」の一つである。
奨励賞	石倉 叶望	「月面のメノウ」	地質標本	地質標本館				私が、このメノウを「月面のメノウ」と名付けたのは、メノウの表面が、月面のようにゴツゴツしているからです。月面みたいで、神秘的。まるで、月面に降りた誰かが残した足跡のような、だ円の凹みがたくさんある所が面白く、興味をもちました。 産地:北海道瀬棚郡今金町花石。左右長:8cm。
奨励賞	中谷 有里	「生ハム」・・・赤い瑪瑙	地質標本	地質標本館		Nikon D300 +60mmマクロレンズ		表面は研磨されています。赤く染色されており、それによりシマの濃淡がよりよくわかります。ハムみたいにおいしそうに見えました。縞ごとに色が違ってきれいでした。周りの黒いところが気に入っています。ジュニア石博士講座受講生のFさんから標本をお借りしました。左右長約7cm。
奨励賞	長田 直華	「水晶」	地質標本	地質標本館		Fuji FinePix S2Pro +60mmマクロレンズ		この水晶は、福島県郡山市西方の山中で、2008年6月1日に採集しました。斜めに切った様な先端と、柱の面に年輪に似た無数の筋が現れているのが特徴です。私が採集した中で一番形がよいです。小さな石ですが、大小の水晶がたくさん突き出ています。左右長約7cm。
奨励賞	深澤 拓馬・夏鈴	「螢石」	組写真 (地質標本)	地質標本館		Nikon D300 +60mmマクロレンズ		お店で購入したものです。蛍光灯や太陽光の下では緑色に見えました(写真左)が、部屋を真っ暗にしてブラックライトを照射するとかすかに青く光りました(写真右)。左右長6.5cm。

1) 産総研 地質標本館

キーワード: 地質標本館, 地質写真コンテスト, 地質現象, 調査風景, 地質標本, 組写真